

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

地域密着を旨とし、貸主・借主に徹底サービスを提供。情報と組織の強みを活かし、顧客と共に栄える。

売上高経常利益率
10%

配当性向
30%以上

リノベーション件数
280件

② 中長期の経営戦略

1. スtock収入基盤の構築

景気や企業出店意欲に左右されない磐石なStock収入の基盤を創造。

3. 専門的サービスによる顧客囲い込み

当社独自の不動産サービスで問題解決力ある管理会社を目指す。

2. リノベーション事業の拡大

中核事業としてリノベーションサブリース事業を着実に伸ばす。

4. 営業体制の強化

人材採用及び販売促進費の拡大等、積極的な営業姿勢を継続。

③ 対処すべき課題

① 経営環境の不透明性対応

- ・ 地政学的リスク・物価上昇の影響への対処
- ・ 政府財政政策・日銀金融政策の変化への適応

② 事業部連携による収益最大化

- ・ テナント誘致・ビル管理・契約管理三事業の情報共有・連携強化

③ サブリース事業の成長維持

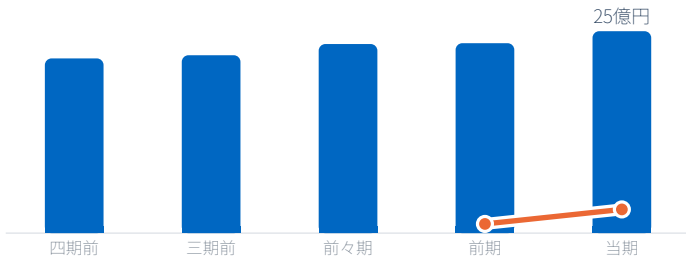
- ・ 前年比件数微増・粗利益12.7%増の実績を踏まえた継続成長

面接で使えるポイント

- ・ リノベーションサブリース事業を2026年6月期に280件を目標に展開する成長戦略。
- ・ テナント誘致・ビル管理・契約管理の三事業部が連携し事業用不動産収益を最大化。
- ・ 地域密着サービスで磐石なStock収入基盤を構築し、景気変動に強い経営体質を確立。

証券コード 8912

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
25億円営業利益率
11.8%財務健康度
43点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 35.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
558万円
不動産業内 103位/130社平均年齢
28.0歳
不動産業内 130位/131社平均勤続
4.5年
不動産業内 92位/131社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 鈴木 洋が株式会社エリアクエスト<8912>株式の変更報告書

